

後期学校評価について

平成二十八年二月二十六日

後期「学校評価アンケート」に

協力いただきありがとうございました

集計結果と分析結果を報告させていただきます。

この結果につきましては、全教職員に周知するとともに、二月二日の学校運営協議会において報告し、委員の皆様からご意見を頂戴しました。いただいたご意見を参考にして、全校で課題の改善に取り組んでまいります。

学年だよりや呉竹だより、学校ホームページで取組の内容や成果についてお知らせしてまいります。ご不明な点がありましたら、担任を通して学校までお問い合わせください。

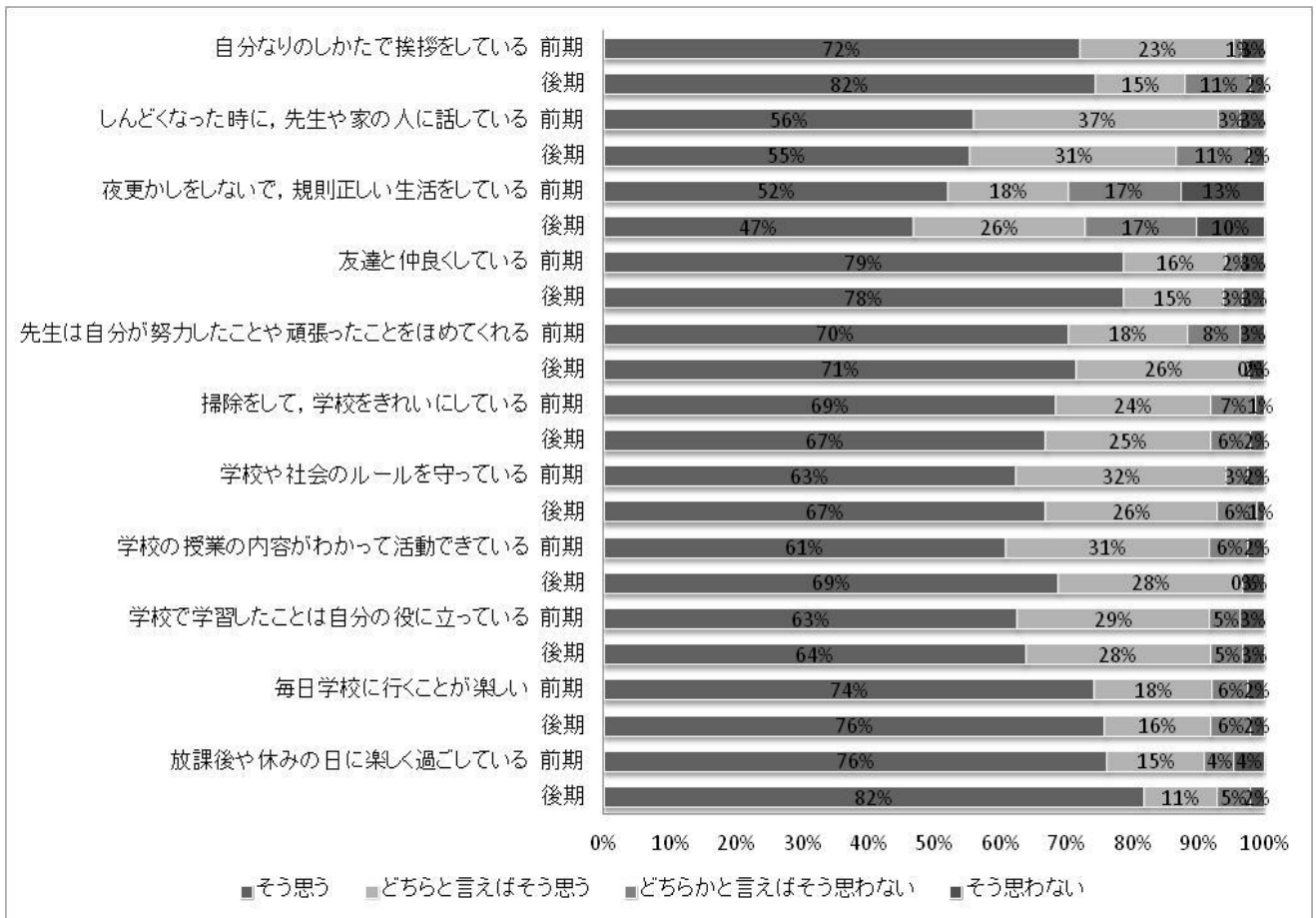
＊学校評価アンケートは、保護者・児童生徒・教職員のそれぞれで実施しております。

＊回答結果を7点満点に換算し、全回答の平均値を掲載しました。

＊本年度の学校教育目標と目指す児童生徒像を掲載させていただきますので、ご参照ください。

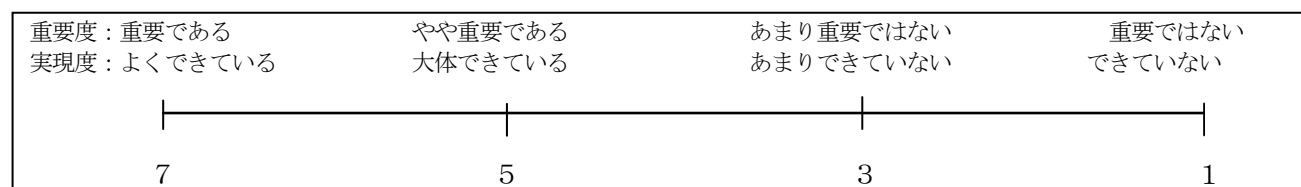


【学校評価アンケート結果 児童・生徒】



【学校評価アンケート結果 保護者・教職員】

質問項目	保護者				教職員			
	重要度		実現度		重要度		実現度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
◆元気に挨拶する								
・児童生徒は自分なりのしかたで挨拶をしている	6.2	6.4	4.9	5.1	6.7	6.9	5.5	5.6
・わたしは、子どもに「おはよう」等の挨拶をしている	6.3	6.7	5.2	5.5	6.8	7.0	6.4	6.6
・教職員は、保護者や来校者に挨拶をしている	6.4	6.5	6.1	6.0	6.8	6.9	6.4	6.4
◆丈夫な身体をつくる								
・学校では、健康維持や体力づくりに関する取組が十分に行われている	6.6	6.4	5.8	5.6	6.5	6.8	5.4	5.8
・児童生徒は、規則正しい生活を送っている	6.6	6.6	5.3	5.3	6.7	6.8	5.0	5.1
・わたしは、子どもが健康について意識できるように取り組んでいる（「しんどい」ことを伝える、薬を飲む、体力づくり等）	6.5	6.4	4.8	4.9	6.7	6.8	5.3	5.4
◆人を大切に し 共に生きる								
・児童生徒は、友達を大切にしようとする気持ちを持って、学校生活を送っている	6.5	6.3	4.6	5.0	6.7	6.8	5.4	5.3
・交流及び共同学習で、児童生徒は意欲的に活動している（居住地校交流、桃山小学校・桃山中学校・銅駝美高との交流及び共同学習等）	5.5	5.6	4.0	4.4	6.3	6.4	5.0	5.0
・児童生徒は、学習や行事を通して地域のいろいろな人と関わっている（地域の施設等での校外学習、実習等）	5.9	5.9	4.4	4.4	6.5	6.6	5.2	5.3
・わたしは、子どもが人と関わっていく上でのマナーやルールを身に付けられるようにしている	6.4	6.5	4.3	4.3	6.8	6.8	5.5	5.4
・学校では、ルールを守り、他人への気遣いをするなど、集団生活の基本に関する指導が行われている	6.6	6.5	5.2	5.0	6.7	6.8	5.6	5.5
◆役割を担い 役に立とうとする								
・学校は、児童生徒が生き生きと主体的に取り組む授業や行事をしている	6.6	6.4	5.3	5.2	6.8	6.8	5.6	5.3
・わたしは、子どもの「できること」をみつけて褒めている	6.6	6.6	5.2	4.9	6.8	6.9	6.1	6.1
・学校は、児童生徒の年齢や適性に応じた進路学習を行ったり、関係機関との連携をしたりしている	6.6	6.5	4.6	4.7	6.7	6.8	5.4	5.3
・保護者と学校が連携して、児童生徒の進路について考えている	6.4	6.1	4.6	4.5	6.5	6.5	5.4	5.3
◆願いや夢に向かって進む								
・本人および保護者の願いが十分に、個別の包括支援プランに反映されている	6.3	6.1	5.2	5.0	6.4	6.5	5.2	5.3
・保護者と学校は、児童生徒の願いや目指す姿を共有している	6.4	6.1	5.0	4.7	6.5	6.5	5.3	5.0
・児童生徒は、目標や意欲を持って活動している	6.2	5.9	4.4	4.2	6.6	6.6	5.1	5.0
◆興味や関心を広げ 心豊かに生きる								
・学校は、児童生徒の興味関心を広げ、個性を伸ばす授業をしている	6.4	6.0	4.7	4.6	6.5	6.6	5.1	5.2
・学校は、児童生徒の余暇活動につながる取組をしている	5.5	5.4	3.9	4.0	6.4	6.4	5.3	4.9
・児童生徒は、休日や放課後に、楽しく活動している	6.1	5.8	4.7	4.6	6.3	6.3	4.9	4.8
・児童生徒は、好きな活動や趣味をみつけて取り組んでいる	6.0	5.7	4.1	4.2	6.4	6.4	5.2	5.0
◆その他								
・学年だよりや学校だより、学校ホームページなどで学校の様子はよくわかる	5.9	5.7	5.0	4.8	6.3	6.2	5.6	5.3
・学校は、物品の整理・整頓や安全・事故予防に取り組んでいる	6.2	6.1	5.1	5.1	6.4	6.5	5.3	5.2



◆元気に挨拶する

「わたしは、子どもに「おはよう」等のあいさつをしている」の項目では、保護者、教職員ともに実現度は後期のほうが高くなっています。また、児童生徒の「自分なりのしかたで挨拶をしている」の項目で、「そう思う」と答えた児童生徒が10%増えています。

これまで教職員が挨拶してもそのまま前を通り過ぎるようにしていた生徒が、「さよなら」と声に出して言うような姿も見られました。

また、アンケートの自由記述で「先生、生徒さん達とも、参観日などで学校へ行くと、あいさつをしてくれるので良いです。」とのご意見もありました。

学校運営協議会の委員の方が販売学習の際に生徒の様子をご覧になり、「いっしょうけんめい挨拶して下さる姿がとても可愛かったです。」とのご意見もいただきました。

家庭や、学校で継続して児童生徒に働きかけることによって児童生徒の挨拶の習慣が身についてきているものだと考えられます。

◆丈夫な身体を作る

児童生徒の、「夜更かしをしないで、規則正しい生活をしている」という項目に否定的な回答（どちらかといえばそう思わない、そう思わない）をしている児童生徒の割合は若干減っているものの、前期と同じように30%近くあります。



今後、引き続き、児童生徒へ働きかけていくとともに、保護者と連携して取り組んでいきたいと思っています。

「わたしは、子どもが健康について意識できる

ように取り組んでいる（「しんどい」ことを伝える、薬を飲む、体力づくり等）」の項目について、保護者の実現度は、他と比べてやや低い結果でした。家庭では取り組みにくい課題ではあると思いますが、児童生徒の心身のしんどさを軽減していくことにつながるのだと思いますので、引き続き、しんどさを、家族をはじめ、周りにいる人に伝えられるような関係づくり、環境づくりをしていきたいと思っています。

また、学校運営協議会では、学校で取り組んでいる健康観察の工夫（絵、カードや言葉かけ等）を家庭に伝えてもらえれば、家庭でも取り組みやすいとのご意見を頂きました。

「からだ」に関しては、校内のPT（理学療法士）や外部からお招きしたPTと連携しながら、対象となる児童生徒の課題や取組について確認しながらすすめています。また、「からだの学習支援ファイル」を作成して、引き継いでいけるように取り組んでいます。

また、2限の縦割り活動の時間に、ランニングに加えて、筋力、持久力、バランス感覚等の向上を目指した、中学部と高等部の生徒を対象とした「体育館サーキット」の新設を考えています。

◆人を大切にし 共に生きる

「友達と仲良くしている」の項目では、肯定的（そう思う、どちらかと言えばそう思う）な回答が、93%（前期95%）でした。ランニングをしている時に、高等部の生徒が、走ることが苦手な中学部の生徒に寄り添って声をかけながら走っている姿も見られます。学部を越えて、友達のことを思っている姿がみられます。

「学校や社会のルールを守っている」



の項目では肯定的な回答が93%で前期（95%）より若干下がっているものの、「そう思う」の割合が増えています。引き続き、学年や個々の実態に応じて、必要なマナーやルールを身につけていけるように、家庭と連携して取り組んでいきたいと思っています。

「毎日学校に行くことが楽しい」の項目では、児童生徒は、前期と同じ92%が肯定的に回答し、「そう思う」と回答した児童生徒が2%増えています。8%の児童生徒が否定的な回答をしていますが、個々に話をしたり、学年や学部、スクールカウンセラーや心理相談の先生とも連携したりしながら児童生徒への対応に取り組んでいます。

◆役割を担い 役に立つとする

後期の授業参観日等の参観者数は以下の通りです。

10月17日(土)	214名
11月5日(木)	155名
学習発表会	
11月6日(木)	133名
学習発表会	
12月16日(水)	74名
1月15日(金)	90名

毎回、アンケートを実施させていただいています。その中で、「児童生徒はいきいきと活動していますか」、「児童生徒に合った、学習内容が工夫されていますか」といった項目で、おおむね肯定的な回答（そう思う、どちらかと言えばそう思う）をいただいています。

「先生は自分が努力したことや頑張ったことをほめてくれる」の項目では、97%（前期88%）の児童生徒が肯定的な回答をしています。

また、学校運営協議会の委員の方から、「呉竹のいろんな行事を見せて頂き、生徒会の役員さん達がいろんな役割を担って頑張ってもらえるのを目的

当たりする時、少しでも人の為に役立つとする気持ちをもいつも感心して見せて頂いてます。」とのご意見をいただきました。

児童生徒が生き生きと主体的に活動することや、行動を認められることは、意欲を高めたり、自己肯定感を高めたりすることにつながると思っています。保護者に向けた学習会や見学会、説明会を設けたり、進路相談の期間を設けて個別に相談をさせていただいたりして、進路について保護者と連携しながら考えていけるように取り組んでいます。また、他のことと同様に、不安なことや不明なことがあればいつでも対応できるようにしています。引き続き、保護者と学校が連携して、児童生徒の進路について考えていけるようにしていきたいと思っています。

◆願いや夢に向かって進む

「児童生徒は、目標や意欲を持って活動している」の項目の保護者の実現度は、前期より低くなっています。

「学校の授業の内容がわかって活動できている」の項目では、97%（前期92%）の児童生徒が肯定的に回答し、「学校で学習したことは自分の役に立っている」の項目では92%（前期92%）の児童生徒が肯定的に回答しています。

学校運営協議会では、上記の2つの項目や「放課後や休みの日に楽しく過ごしている」の項目で肯定的な回答が増えている事と合わせて、児童生徒が学校で習ったことを活用していることを表わして、いいことであるとのご意見をいただきました。

児童生徒にとってわかりやすい授業、児童生徒が主体的に活動できる授業に向けて取り組んできたことが、現れてきていると思います。日々の様

子について、保護者へ伝えていけるようにしていきたいと思っています。

◆興味や関心を広げ 心豊かに生きる

「放課後や休みの日に楽しく過ごしている」の項目では、児童生徒の肯定的な回答は93%（前期91%）でした。

「学校は、児童生徒の余暇活動につながる取組をしている」の項目の保護者の実現度と、「児童生徒は、好きな活動や趣味をみつけて取り組んでいる」の項目の保護者の実現度は他の項目と比べて、低めの数字でした。

児童生徒は、放課後や休日の過ごし方を工夫しているようですが、今後も、家庭と連携して、児童生徒の興味や関心を広げ、好きなことを見つけたり余暇を充実して過ごしたりできるように取り組んでいきたいと思っています。

◆その他

「学年だよりや学校だより、学校ホームページなどで学校の様子はよくわかる」の項目の保護者の実現度は4.8（前期5.0）でした。月に1回学校だよりを発行していますが、紙面の都合でお伝えできなかったり、タイムリーでなかったりすることもあり、ホームページを利用して学校の様子を発信しています。自由記述に「学校のHPよく見えています。行事などがいい時も更新されていて、学校の中の様子などがよくわかります。これからも、楽しみにしています。」のご意見も頂いています。引き続き、日々の様子を発信していきたいと思っています。

「学校は、物品の整理・整頓や安全・事故予防に取り組んでいる」の項目の保護者の実現度は5.1



で前期と同じでした。教室や廊下等の整理や点検を行うとともに、廊下が滑りやすくなっていればマットを敷いたり、窓ガラスに強化ガラスを使用したり、飛散防止フィルムを貼ったりといった対応をしています。今後も、児童生徒が安全に活動できる環境を整えていけるようにしていきたいと思っています。

◎平成二十七年学校教育目標

社会参加し、生き生きと活動したいという児童生徒の願いを実現するために、一人ひとりが力を発揮できる環境を整えるとともに、個々の可能性を最大限に伸ばす

◎目指す児童生徒像

興味や関心を広げ、心豊かに生きる

願いや夢に向かって進む

役割を担い、役に立とうとする

人を大切にし、共に生きる

丈夫な身体をつくる

元気に挨拶する

「くらす・はたらく・たのしむ」

